

アクチュエータの型式表記

	□□□□□	C	□□□□	□□	□	□	V	□□	MOD
	モデル	シリーズ※1	アン プ 内 蔵	可動域※2					特注品番号
円筒型リニア (ロッド可動)	C A L C B L C T L	目安外径							
角型リニア (ロッド可動)	L C A L C B L A L L B L	目安厚さ (一部除く)							
リニア回転 (ロッド可動)	L C R L A R	目安厚さ (一部除く)							
グリッパ (ツインスライダ可動)	M G R G R P	目安厚さ (一部除く)							
			電圧/駆動方式						
			24 Vdc 3相リニア	1					
			48 Vdc 3相リニア	3					
			24 Vdc VCM	5					
			48 Vdc VCM	7					

型式表示例

・ CBL35-010-55-1-F3

φ35円筒型リニア, 可動域:10mm, 24Vdc VCM,
分解能:5μm, 1コイル, 先端めねじ, フライングリード

・ LCA25-025-71-2-F5

25mm厚角型リニア, 可動域:25mm, 48Vdc VCM,
分解能:1μm, 2コイル, 先端めねじ, ピッグテール

・ LCR13-050-15-6-F3-MOD xxx

13mm厚リニア回転, 可動域:50mm, 24Vdc 3相リニア,
分解能:5μm, 6コイル, 先端めねじ, フライングリード, 特注品番号:xxx

・ MGR7-010-51-1-5

小型グリッパ, 可動域:10mm, 24Vdc VCM(ツイン),
分解能:1μm, 1コイル, ピッグテール

エンコーダ分解能※3	
0.5 μm	0
1 μm	1
0.1 μm	2
0.05 μm	3
5 μm	5

コイル数	
1 コイル	1
2 コイル	2
3 コイル	3
6 コイル	6

ロッド先端形状※4	
先端めねじ(標準)	F
先端おねじ	M
先端丸棒	B
先端カスタム	C

真空 (オプション)	
真空配管あり	V

バネ (オプション)※5	
バネあり	S

ケーブル※6	
フライングリード	3
ピッグテール	5

注 記

※1 シリーズ番号の先頭に0は付きません。(例: CBL35, LCA8)

※2 可動域(ストローク)は100mm未満も3桁表示です。(例: 50mm = 050)

※3 対応できるエンコーダ仕様はモデルにより異なります。詳細はご相談ください。

※4 ロッド可動タイプのみでの指定項目です。標準はF(先端めねじ)です。

※5 バネの仕様は負荷や設置方向(垂直/水平)を含めご相談ください。

※6 フライングリード ... ケーブル長: 3m(標準), エンコーダ端子: DB15(オス), 電源線: バラ線
ピッグテール ... ケーブル長: 0.5m(標準), エンコーダ/電源統合端子: HD26(オス)

※7 CAL/CBLのみで対応可能です。

マウント※7	
前方マウント(標準)	A
ベースマウント	B